

佐藤市長の所信表明

令和2年1月25日に就任後、初めての通常会議となった佐藤市長は、初日に市政運営にあたっての所信として、次の5つを述べました。これを受け、議員からは多くの質問があり、市長と活発に議論をしました。

①学びの環境日本一の大津

- 老朽化した学校施設の大規模改修の推進
- 使い方を各学校が自由に決められる「夢づくり予算」の創設検討
- いじめ対策や不登校対策など多様化する子どもたちが抱える課題の解決

②活力と魅力あふれるまち大津

- 琵琶湖畔に位置するコンベンション機能を生かした国際会議や全国大会の誘致
- 県立琵琶湖文化館の後継施設誘致などによるなぎさ公園周辺の一層のにぎわい創出
- 地域の魅力の発信による観光振興

③健康づくり日本一の大津

- 健康寿命のさらなる延伸に向け、予防に力点を置いた健康づくり
- 多職種連携による地域包括ケアの構築
- 特別養護老人ホームの多床室整備
- 市立大津市民病院の早急な運営の立て直し

④暮らし安心、支え合い日本一の大津

- 市民センターを地域コミュニティの活性化や災害に強いまちづくりの拠点施設に
- 消防団や自主防災組織への支援の拡充
- 高齢者や障害のある方への交通手段確保や駅のバリアフリー化の推進

⑤子育てしやすさ日本一の大津

- 保育の量から「質」の向上へ
- 産後ケアの整備や放課後児童クラブの受け入れ体制の強化
- ひとり親家庭への支援
- 児童虐待防止対策の強化



主な条例の改正など

▼大津市スポーツハウス・リバーヒル大石条例の廃止
施設の在り方検討の結果に基づき、令和元年度末で大津市スポーツハウス・リバーヒル大石を廃止します。

▼市立児童クラブ条例の一部改正
令和2年度から、夏季休業期間のみ利用する児童について、保育の対象期間から土曜日を除くとともに、次のとおり保育料を変更します。

旧…期間あたり1万円
新…期間あたり1万4千円

▼市手数料条例の一部改正
火災その他の災害に伴う、り災証明書の交付に係る手数料の免除規定を追加します。

令和元年度補正予算

一般会計では、障害福祉サービス費、民間保育所児童運営費、各保険事業特別会計への繰出金など民生費を増額し、また地方独立行政法人市立大津市民病院への追加支援経費やGIGAスクール構想に基づく小中学校ICT環境整備経費を計上する一方で、各事業費を精算しました。その結果、53億9300万円余りの増額補正となりました。

令和2年度当初予算

◆**林業振興事業**
森林経営管理法に基づき、森林所有者を対象に森林経営管理制度に伴う意向調査を実施

◆**コミュニティセンター管理運営事業**
住民自治が確立されたまちづくりのための活動拠点となるコミュニティセンター設置に係る地域による運営経費を計上

◆**戸籍住民基本台帳等システム管理運営事業**
令和2年11月から、本人の住民票の写しと印鑑登録証明書のクレジット決済による電子申請の運用を開始

◆**不登校対策事業**
市適応指導教室「ウイング」ウイング分室」への通級対象学年を全学齢期に拡充

◆**予防接種事業**
ロタウイルス定期接種化に向け、システム改修を実施

◆**食品衛生対策事業**
食品衛生法改正による、衛生管理手法「HACCP」の導入支援

◆**公立保育所運営事業**
公立保育園14園に対し、保育業務支援システムを導入し、タブレット端末を配備

◆**予防接種事業**
ロタウイルス定期接種化に向け、システム改修を実施

◆**食品衛生対策事業**
食品衛生法改正による、衛生管理手法「HACCP」の導入支援

3月 特別会議

3月31日(火) 審議期間1日

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた緊急対策費を計上した令和元年度一般会計補正予算および令和元年度学校給食事業特別会計補正予算をはじめ、法改正に伴う条例の一部改正など、計4議案が提出され、いずれの議案も可決しました。

